

青木 仁美講師

色素細胞が体中でどのように制御されているかという生物学的な面に注目してきました。

大學はいま

研究から

髪になりたい人が色素とができます。

「美白と白斑の境界はどこに？」

かといふ生物学的な面に注目してきました。

の薄い毛色になれない
か？そのような研究を

に含まれる有効成分口

元々私たちの体の中

であります。われわれの体を作つ
ている多くの細胞はどう

ドデノールによる白斑
様症状の問題は、色素

に存在するより安全で

「美白」「黒髪」へ色素細胞研究

細胞の性質を深く理解のですが、白くなりす

いという状態は健常な

制御しやすい組織幹細

胞を生かし、時に患者

れも生命の維持に重要

で、細胞をなくすよう

な研究を個体で行うこ

とはできません。色素

細胞はなくなつても動

いて、美白になり

色素細胞を自由自在

に操つて、美白になり

たい人が色白に、色黒

物の生死に影響しない

していれば防げた可能

然由来成分であつて

性があり、現在国を挙

なので、化学物質（天



ぎ、まだらになると白斑という疾患になる事です。

私は有機化学が苦手な
ので、化学物質（天

境を与え、美白の安

全な誘導や、白髪の自

然な黒髪への回復が可

能になると考へていま

す。

白髪はなくしたい！

「美白になりたい！

人が黒髪に、金髪や茶

本当の働きを調べるこ

います。